

华南理工大学
2017 年攻读硕士学位研究生入学考试试卷

(试卷上做答无效, 请在答题纸上做答, 试后本卷必须与答题纸一同交回)

科目名称: 翻译硕士日语
适用专业: 日语笔译(专硕)

共 8 页

I. 語彙・文法

_____の中に入れるのにもっとも適当なものをA、B、C、Dの中から一つ選んで、それぞれ解答用紙にその番号を書きなさい。(1×30=30点)

1. 新入生_____に負けてたまるものか。
A ごとし B ごとき C ごとく D ごとか
2. そんな危ない商売に手を出すなんて、_____お金をどぶに捨てるようなものだ。
A いわゆる B いわば C つまり D あげく
3. 私ではよかったら、微力ながらご協力_____いただきます。
A いたして B して C させて D しさせて
4. 水汲み、すいじ当番なども、すべて小僧たちが_____で、おこなうことになっています。
A. 交替 B. 交番 C. 当番 D. 変更
5. 急に_____がして、二度ほど壁に肩を打ちつけた。
A. ひとみ B. まぶた C. みぶり D. めまい
6. 田中さんは清掃局の職員にごみの出し方を_____注意された。
A. きつく B. くさく C. こわく D. やすく
7. 足元を流れる_____水が、クーラーの役割を果たしているようだ。
A. 寒い B. 冷たい C. 涼しい D. 温い
8. そんな忠告、_____お世話だ。
A. 上品な B. 重要な C. 厄介な D. 余計な

9. 昨日、____入ったすし屋で、高校時代の先生と10年ぶりに再会した。
- A. 改めて B. たまに C. たまたま D. ふいに
10. ここはあの店よりも格段においしくて、____安い。
- A. さらに B. しかも C. だけど D. ただし
11. いろいろ探して、彼はやっと新しい仕事に____ことができました。
- A. しく B. つく C. のる D. はる
12. 牛肉といえば、最近では豪州産や米国産のものが普及してきて、ずいぶん____値段で買えるようになりました。
- A. 相応しい B. 過不足ない C. 高価な D. 満足できる
13. 相手も相手で、さあどこからでもかかって来い____身構えていた。
- A. とばかりに B. ともなると C. ともすると D. とだけに
14. 帰国する日にパスポートをホテルに置き忘れてくるなんて、いかにも彼の____ことだ。
- A. やるべき B. やるべく C. やるそうな D. やりそうな
15. 多くの人命を救ったあなたの勇敢な行為は、いくら褒めても____。
- A. ほめやみません B. ほめあきません C. ほめられませんが D. ほめたりませんが
16. 道路工事のため、一か月間____、通行止めになりました。
- A. にかけて B. につけて C. につれ D. にわたり
17. 自分の今の生活ばかりでなく、子供の将来も不安____。
- A. でならない B. でないことはない
C. にならない D. ではないられない
18. 大筋合意した妥協案については、関係者一同改めて検討した____ご返事します。
- A. うえで B. うえと C. うえに D. うえは
19. グローバル化に伴い、両国関係の緊密さは____様相を呈している。
- A. いまさらがない B. そこからがない C. いままでがない D. そこまでがない

20. 利用者の多種多様なニーズ____スマホの開発がどんどん進められている。
A. にかかわって B. にこたえて C. にたいして D. にとって
21. 先日前話があったアンケート調査の件ですが、ぜひ私は____でしょうか。
A. やっていただけない B. やらせていただけない
C. やってもよろしい D. やらせてもよろしい
22. 偶然あの交通事故の悲惨なシーンが目____悲しくなった。
A. にとめて B. にふれて C. をとめて D. をふれて
23. 今の世代は____育っているが、いざ社会に出ると厳しい試練にさらされるのだ。
A. あまやかされて B. あまやかして
C. あまやかさせて D. あまやかれて
24. 会社以外では上司部下という堅苦しい関係____付き合ひましょう。
A. なきで B. に従って C. に反して D. ぬきで
25. 昨日ちょっと面白いものをもらったのです。先生にもごらんに____。
A. なりましょう B. いれましょう
C. あげましょう D. いたしましょう
26. 社会に少しでも還元し自分なりに奉仕する精神さえあれば、ボランティア活動は経験の有無____、誰でも自由に参加できる。
A. をいわず B. を問わず C. を置かず D. お疑わず
27. いくらがんばってもやりきれない仕事をどんどんやらされては____。
A. しょうがない B. たまらない C. とんでもない D. はばからない
28. 来客中につき、入室する____。
A. ものなし B. べからず C. べきなり D. ことなし
29. 収入はこれからの君のがんばり____どうにでもなるよ。
A. しだいの B. どころで C. あればで D. いかんで

30. 「ぜひ一度会長に____のですが、ご都合はいかがでしょう。」

- A. みえになりたい B. お目にかかりたい
C. 拝見いたしたい D. 拝見いただきたい

II. 読解 (40 点)

1. 次の文を読んで後の問いに答えなさい。(2×10=20 点)

先日、①半分用事もあって、友人たちといっしょに信州追分へ五日ほど行ってきた。追分は、夏は大勢の避暑客がおとずれる軽井沢のはずれにある。たった二駅だが、そんな季節でも中心地の賑わいからは離れ、ひっそりとした山奥の雰囲気があって好きなどころだ。美しい新緑が見られるのを楽しみにして行ったが、新緑はもちろん美しかったし、また、②夏には知らずにいることがはじめて分かったりもした。

軽井沢を通るとき、沿線になし(梨)の花に似た白い花の木があちこちに見えていた。似ているけれど、なしとも違うような気がする。なんの花だろう、綺麗がねとみんなで話し合っていた。追分へ着いてから、さっそく友だちの一人が、近所の土地でその花を見つけて、一枝折ってきた。淡紅の小さな花が枝いっぱいについて、素朴な可れんさがある。

「小なしやそうよ。何本もあるわ。」と大阪から来た友人が言うので、私も小なしの花を見に出かけた。土地の人は、こんな木でどこにもある、と言って、私たちが珍しがるのを笑っている。真っ白の花もある、淡紅もあって、ふだんはだれがながめるでもない場所にいっぱい咲いていた。が、注意して見始めると、③そこまで行ってながめるまでもなく、近くでもたくさん咲いている。

夏は、なんの雑木やらと気にもかけずにいた木である。松や落葉樹や白樺に混じっているそんな雑木には目もくれずにいたのに、④木が⑤季節には、こん

な美しい花をつけるのかと分かって、⑥小なしの木にすまないことをしたような気がした。また夏には、あやめ（菖蒲）やはぎ（萩）やその他いろいろな野の花が咲くが、今はそのあやめが小さな愛らしい葉を出している。うっかりすると足の下に踏みそうになってしまった。びっくりして足を止めた。なんという私などはうっかりだろうと思う。花が咲いていなければ目につかず、花の終わった木は雑木かと思いい、⑦これから紫の花をつける新しい芽は、道端の草かと踏みそうになる。

⑧そのくせ、小なしの花の美しさには、得がたいほどの思いをして、東京まで持ち帰った。

車を降りてわが家まで来る途中、町の花屋の前で、友達が言う。

「山の花を見てきたら、花屋の花が造花みたいで、なんや、ちっとも美しゅうないわ。」

それを聞くと確かにそんな気もするが、わが家の花びんに、大輪の白いしゃくやく（芍薬）が三本生けてあるのを見たら、やはり美しいと思った。

そして私は、山で折ってきた小なしの枝を花びんに生けた。それは、⑨しゃくやくとはまた別の感じで、ここでも美しかった。なにげなく見過ごしていた木も、季節にはこの美しい花をつけるのだと気づくと、なにか⑩私は自分の心に一つ拾いものをしたような気になる。

1. ①半分用事もあってとはどういう意味だ。()

- | | |
|----------------|-----------------|
| A. 仕事を半分して | B. 用事をすることも兼ねて |
| C. 半分し残した仕事がある | D. 友人と半分ずつ用事を持つ |

2. ②夏には知らずにいることはなにについてか。()

- | | |
|--------------|----------------|
| A. 小なしの花の美しさ | B. 夏の新緑の美しさ |
| C. あやめの花の美しさ | D. 白いしゃくやくの美しさ |

3. ③そこはどこを指しているのか。()
- A. 信州追分というところ B. 土地の人が教えてくれたところ
C. 軽井沢の沿線のところ D. 友だちが花を折ってきたところ
4. (④) と (⑤) に入る指示代名詞の正しい組み合わせは次のどれか。()
- A. この・その B. この・この C. その・この D. その・その
5. ⑥小なしの木にすまないことをそたような気がしたとあるが、それは筆者のどんな気持ちを表しているのか。()
- A. あやめやはぎよりも美しい小なしの花に気付かなかった悔しい気持ち
B. 信州追分に来るまで小なしの花の美しさを知らないでいた悔しい気持ち
C. あやめやはぎ、そしてしゃくやくに関心を寄せている行為を詫げる気持ち
D. これまでは、小なしという雑木に目もくれないでいたことを詫げる気持ち
6. ⑦これから紫の花をつける新しい芽にある「新しい芽」は何の芽か。()
- A. あやめの芽 B. はぎの芽 C. 小なしの芽 D. ほかの花の芽
7. ⑧そのくせは筆者のどんな気持ちを表しているのか。()
- A. もっと早く信州追分へくるべきだったと自分を非難する気持ち
B. あやめやはぎなどにばかり注意する自分の愚かさを非難する気持ち
C. 気づく前の自分と気づいた後の自分の変化の大きさを嘲笑する気持ち
D. それまでは小なしの花の美しさに気付かなかった自分を非難する気持ち
8. ⑨しゃくやくとはまた別の感じとあるが、その「感じ」を文中の別のところで見ているが、それは次のどれかか。()
- A. 造花みたい B. 素朴なかれんさ C. やはり美しい D. 小さな愛らしい
9. ⑩私は自分の心に一つ拾いものをしたような気になるにある「拾いもの」とはどんな意味か。()
- A. これまで全く価値を感じず、目を止めることもしなかった物に、思いがけない美しさを発見してうれしくなったという意味

B.すでに自分が持っているものに更に新しい物を増やすことができ心がいつそう豊かになって幸せに感じるという意味

C.あやめやはぎなどしか知らなかった筆者は今度の旅によって小なしの花の美しさに接することができたという意味

D.家の花びんに行けてあるしゃくやくの中に小なしの花を入れてみたら、これまでない美しさを発見したという意味

10. 筆者が述べている内容に合うものは次のどれか。()

A. 山にいっぱい咲いている花のほうがきれいなものだ。

B. どこにあっても、花を持っているその美しさは楽しめるのだ。

C. 小なしなどの花を発見し、これまでにはない貴重な体験をした。

D. 季節には本当に美しい花をいっぱい咲いている小なしに気づき感動した。

2. 次の文を読んで () に適当な言葉を選んで書き入れなさい。(2×10=20点)

まだ小学校に入るか入らないころのことだ。映画を見終わって映画館の出口に立つと、街中が夜の風景になっていた。(1) 前まで見ていた映画の興奮も手伝って、自分が今どこにいるのかが分からないような気持ちになり、泣き出しそうになってしまった。

(2)、ゆっくりと日が暮れていくのを感じながらすごしているため、映画を見ている間に時間が過ぎていったことを、まだ小さかった私はうまくできなかったのだ。それは、(3) 目隠しをされていて、はずすと知らないところにおいて、知らない人に取り囲まれていた、そんな気持ちだったのだ。

(4) ことを何十年ぶりで思い出したのは、横浜にあるデパートのエレベーターに乗ったときだった。このエレベーターは、上の階にのぼっていくにつれて、内部の照明が調光機構によって、だんだんと暗くなっていく。(5)、どこの階にいるの

かまでは分からないが、上のほうへ上っていく変化を体で感じるができる「アナログ」感覚がどこか心地よかった。

シースルー型はべつとして、通常のエレベーターでは、方向と階数の表示を見て、どこにいるかを「理解する」ことはできるが、変化を「感じる」ことができない「デジタル感覚」だ。

人は車や鉄道などに乗って、窓の外を流れる風景を見ながら、自分が移動していることを感じたり楽しんだりしている。(6)、人が移動しているときの自然な姿だ。それはエレベーターも移動の道具、手段である限り同じことが求められているはずだ。(7)、移動の結果だけしか分からないというのは、人の気持ちを少しばかりないがしろにしている。

デジタル時代といわれる現代だからこそ、「変化のプロセス」を楽しむことができるアナログ感覚を大切にすべきではないだろうか。(8) エレベーターだけでなく、私たちの生活をとりまくいろいろな機械でも考えてみるべきだ。

ボタンさえ押せば、センサーとコンピューターがあれこれやってくれて、箱の中で何がどう変わっていくのかが分からないが、料理がおいしく出来上がる電子レンジ。そんな機械と付き合っていると、(9) 大切なことを忘れていたような気がしてならない。

確かに便利だが、ボタンを押し、後は待つだけというのが、(10) 面白いとか楽しいことだろうか。

- (1) A. 実に僅か B. ほんの僅か C. 実に少し D. ほんの少し ()
- (2) A. 平日なら B. 平日では C. 普段なら D. 普段では ()
- (3) A. まるで B. いかにも C. なにか D. まして ()
- (4) A. あんな B. そんな C. こう D. そう ()
- (5) A. ましてや B. どうやら C. もちろん D. とにかく ()
- (6) A. あれば B. あれが C. それは D. それが ()

- (7) A. とりもなおさず B. にもかかわらず ()
 C. なににもよらず D. それにもまして
- (8) A. それは B. これは C. それが D. これが ()
- (9) A. こういった B. そういった C. どれか D. なにか ()
- (10) A. 実際に B. 本当に C. 確かに D. いかにな ()

Ⅲ. 作文 (30 点)

テーマ：人生の目標と就職について

文字数：800 字ぐらい

文体：「である」体